

OURA TOWN 10

Public Relations

OCTOBER
2020



[Close Up] 令和元年度決算報告

解説！町の財政情報

[Close Up] 共生社会ホストタウンを目指して

国際交流事業が始動

咲かせたい、見せたい その思いを続け、15年

新中野地内のふれあい花道は元々がれきの土手でした。ここを15年前に「花道にしたい」との想いで開墾を始めた人がいます。ふれあい花道で代表を務める、菅原勝歳さん(新中野・33区)です。菅原さんは「開墾は機械が使えず人力で900時間。苦勞し植えた花がきれいに咲き誇り、見に来てくれた人の笑顔が私の原動力。後に繋いでくれる人がいてくれたら」と笑顔で話してくれました。(関連、本紙14ページ)